

世界農業遺産スタディーツアー
親子で里山の魅力体験

世界農業遺産スタディーツアー in 能登町が3月12日に町内で行われました。このツアーは世界農業遺産活用実行委員会とユニー株式会社が主催したもので、北陸三県から参加した親子13組26人が、能登の魅力を満喫しました。参加者は上町の「きのみワイナリー」でブルーベリーを使ったジャムづくりを体験したほか、小間生公民館では久田和紙の紙すきに挑戦するなど、楽しいひとときを過ごしました。



きのみワイナリーでジャムづくりを体験する参加者

新小学1年生にランドセルカバー贈呈
交通ルールを守ることを約束

町内小学校の入学式が4月5日に一斉に行われ、柳田小学校では20人の新入生が真新しい制服に身を包み、新生活をスタートさせました。入学式後、柳田駐在所員と交通安全協会役員、防犯委員が1年生の教室を訪ね、町のマスコットキャラクター「のっとりん」が描かれたランドセルカバーを児童に手渡しました。児童は、知らない人についていけないことや、信号を守って横断歩道を渡ることを約束しました。



ランドセルカバーを受け取る新1年生

大将の号令に合わせて弓を引く甲冑姿の氏子たち



十郎原・日桂神社「弓引き祭り」
五穀豊穡願いの的を射る

十郎原・日桂神社の春祭り「弓引き祭り」が4月3日に行われました。氏子が甲冑を身につけて神事に臨んだあと、近くの田んぼに移動。大将役の影浦大志さんの「放て」の声で一斉にかぶら矢を田んぼに向けて放ち、豊作を祈りました。境内に戻ってからは、直径約20センチの的目掛けて、氏子や神職が順に矢を射ました。今年は3本の矢が見事命中し、豊作を期待する明るい声が集落に響きました。



音楽にあわせストレッチをする会員

内浦健康クラブ入会式・総会
元気に今年度の活動を開始

内浦健康クラブの入会式が4月6日、内浦福祉センターであり、7人の新入会員を迎え入れました。全員で「元気が一番」を力強く歌い、今年度の活動をスタートさせました。持木町長は「皆さんの元気は町民の見本です。私たちに元気を与え、明るく豊かなまちづくりに協力してください」と祝辞を述べました。健康クラブは60歳以上の高齢者が週1回集い、体操やダンスで健康づくりに励んでいます。

秋吉菜の花街道が見ごろ
黄色いじゅうたんの中を駆け抜ける

秋吉地区の有志による「秋吉遊休農地対策部会」は耕作放棄地を解消するために、約3.5ヘクタールの畑地に菜の花を植えています。見頃を迎えた4月12日、会員の招きに応じて、松波保育園の年長児15人が畑を訪れて花を楽しみました。園児たちは菜の花畑を刈り込んで造った迷路を駆けたり、チョウを観察したりして思い思いに楽しみました。公民館によってアマメハギの紙芝居も披露されました。物語にあわせて衣装を身につけた鬼が登場すると、その迫力に園児たちからは悲鳴が上がりました。



一列になって迷路を進む



鬼の登場に驚く園児たち

ナタネは6月に収穫し、菜種油に加工されて直売所などで販売されます。

当日地区の顕彰会が献花
白淵大尉しのび手を合わせる

太平洋戦争中に戦艦大和に乗艦し、21歳で戦死した白淵磐大尉をしのぶ白淵大尉顕彰会は4月7日、当日地内に立つ顕彰碑で献花式を行い、平和の尊さをかみしめました。大和乗艦者の遺族などでつくる「戦艦大和会」から贈られた花が添えられました。

碑は大尉の父・清忠氏の生家跡に平成21年に建立されたもの。顕彰会の谷口文雄会長は「今でも白淵大尉を思ってくれる人がいてうれしい」と話しました。



「戦艦大和会」から贈られた花を手向ける会員たち

梅の枝を持って喜びの舞を披露する氏子



木住神社「鬼討ち祭り」
豊作願い猿鬼を退治

山田の木住神社の春祭り「鬼討ち祭り」は3月26日に行われました。神事に続き、境内に立てられた猿鬼の顔が描かれた的めがけて神職と氏子が順に矢を放ちました。矢が鬼を射抜くたびに歓声があがりました。

拝殿では「花祭り」が行われました。氏子が梅の花の枝を持って即興で踊りを披露したの続き、5センチほどの色とりどりの菱餅がまかれ、猿鬼を退治した喜びを表しました。

ま
ち
の
出
来
事

お知らせ

税の証明や申告の際には
マイナンバーが必要

マイナンバー制度の開始に伴い、税に関する手続きの際に、個人番号の記載が必要になります。手続きの際には個人番号カードをご持参ください。個人番号カードをお持ちでない場合は、通知カードまたは住民票など、個人番号が確認できる書類に加えて、免許証や健康保険証等の身分証明書の確認が必要ですので、ご注意ください。

国税務課 ☎(62) 8505

お知らせ

経済センサス―活動調査
5月下旬から企業訪問開始



経済センサス―活動調査は、日本国内の産業構造や実態を明らかにすることを目的とした国の重要な調査で、全国全ての事業所・企業が調査の対象となります。

調査の結果は、各種行政施策や民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されています。

6月1日の調査期日に向けて、5月下旬ごろから事前に調査員が事業所を訪問し、調査票を配布します。ご回答をよろしく願います。

企画財政課 ☎(62) 8503

お知らせ

年収が少ない若年者の
国民年金保険料免除制度

年収が少なく国民年金保険料の納付が困難な人に、保険料の納付を猶予する制度があります。猶予制度の申請を行うと、保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故に遭った場合に障害年金を受け取ることができなくなり、必ず手続きしてください。

学生納付特例制度

学校教育法に規定する大学や各種学校等に在学している人(夜間・定時制・通信制を含む)が対象です。既に申し込んでいて、次年度も在学予定の人は、4月上旬に再申請の用紙が送付されます。記入して返送してください。

若年者納付猶予制度

学生ではない30歳未満の人で、本人

ニュース

猿鬼健康大会運営費に
興能信用金庫から60万円



5月8日に開催される第30回猿鬼歩こう走ろう健康大会の運営費として、興能信用金庫から協賛金60万円が寄せられました。

お知らせ

経営所得安定対策等事業
申請は5月27日まで

対象者 田や畑に制度の対象となる作物を作付け、出荷・販売している人
提出書類
経営所得安定対策等交付金交付申請書
提出期限 5月27日(金)
期限を過ぎると申請できませんのでご注意ください。
申請書
①昨年、経営所得安定対策等に加入し

ニュース

消防内浦分署に新車両
地域の安心に心強い装備



新しい消防車の前で敬礼する園児たち

消防内浦分署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(2000リットル)が配備されました。3月28日にはしらすぎ・ひばりの両保育園児を招待し、宇出津港いやさか広場でお披露目が開かれました。新しい車両は2,000リットルの水槽を持ち、水利の不便な場所で威力を発揮するほか、夜間の災害に備えてLED照明も備えています。園児らは順に車

と配偶者の所得が一定額以下であれば利用できる制度です。

町民課 ☎(62) 8500
七尾年金事務所

☎0767(53) 6511

募集

住みやすい地域社会づくり
赤十字奉仕団に参加しよう



能登町赤十字奉仕団は、「地域社会を明るく住みよくしよう」という気持ちを持ったボランティア組織です。赤十字事業の普及啓発をはじめ、救急法などの講習会や福祉施設の清掃、チャリティーバザーの協力、地域における社会福祉の増進のために活動を展開しています。

男女の別は問いません。興味のある人はお気軽にご連絡ください。

町社会福祉協議会本所
☎(72) 2322

ニュース

山火事防止を徹底周知
消防団が防火パレード

柳田地区の消防団員が4月10日、消防ポンプ車で町内を巡り、山火事防止を訴えました。消防柳田分署であった出発式には団員18人と珠洲警察署員が臨みました。町消防団の大路副団長が「防火意識の高揚のため、地区の隅々まで周知してください」と団員を激励しました。



団員らはポンプ車5台に分乗して、広報車を先頭に柳田地区の各集落を巡り、野焼きなどにより山火事を発生させないよう、注意を呼びかけました。

お知らせ

平成28年度福祉タクシースー
申請をお忘れなく

町が指定するタクシースー会社を利用した際に小型車基本料金が割引となる助成券を、障害者一人につき年間24枚まで交付します。週に2回以上人工透析を受けている場合は、年間96枚まで交付します。

対象者 身体障害者手帳1級または2級の人、療育手帳A判定の人、精神障害者保健福祉手帳1級の人

①施設で生活している人、運転免許を所持している人、家族が障害者の利用のために自動車税の減免措置を受けている人は助成対象となりません。

②タクシースー券の有効期限は来年度の3月31日までです。前年度に交付されたタクシースー券(有効期限が平成28年3月31日のもの)は使用できませんので、再度今年度分の申請をお願いします。

手続に必要なもの

・身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳

申請場所

健康福祉課、各庁舎窓口、各支所

健康福祉課障害福祉係
☎(72) 2503

自動車税の納期限は
5月31日(火)まで

自動車税は最寄りの金融機関、コンビニエンスストアまたは県総合事務所まで納めましょう。納入通知書に同封されている「自動車税のお知らせ」もご確認ください。
県税務課 ☎076-225-1273

トラブル防止のために

- ・自動車を手放したときは、変更登録されているか確認しましょう。自動車を廃車したときは、抹消登録を確認しましょう。
- ・住所を変更したときは県税務課または最寄りの県総合事務所へ届け出ましょう。
- ・納税証明書は車検の際に必要です。車検証と一緒に大切に保管しましょう。

募集
町営住宅入居者

■募集期間：5月16日(月)まで
■対象住宅
桜木住宅 鶴川30字1番地
・1号棟131号、2DK
家賃 月額16,000円〜23,800円
(裁量世帯は上限額36,800円)
・1号棟134号、3DK
家賃 月額19,600円〜29,400円
(裁量世帯は上限額45,200円)
・2号棟235号、3DK
家賃 月額19,700円〜30,800円
(裁量世帯は上限額45,400円)
新港住宅 宇出津新港1丁目49番地
・1号棟203号、3DK
家賃 月額20,700円〜30,800円
(裁量世帯は上限額47,600円)
※家賃は所得により変動します。
姫岡地 姫3丁目36番地
・1号棟301号、2DK
家賃 月額25,000円
■入居資格
①町に住所を有する人(予定者を含む)
②住宅に困窮していることが明らかな人
③町税などの滞納がない人
④入居者の所得月額が次の基準を満たしていること。
桜木・新港：158,000円・裁量

宇出津総合病院勤務で返済免除。医師・看護師対象の修学資金貸与制度
地域医療振興を志す学生を支援します

制度新設
医師修学資金制度
月額 25万円貸与

内容拡充
看護師等修学資金制度
月額 10万円貸与

将来、医師として公立宇出津総合病院に勤務する学生のために、修学に必要な資金を貸し付ける制度です。

応募資格 学校教育法に規定する大学で医学を履修する課程に在学し、卒業後、当院医師として業務に従事しようとする意思がある人。詳しくはお問い合わせください。

申請方法 申請書と在学証明書などを当院に直接持参するか、郵送してください。

看護学校を卒業後、公立宇出津総合病院で勤務する学生のために、修学資金の貸与を行います。

応募資格 全国の看護師等の養成施設に在学し、卒業後、公立宇出津総合病院で看護師の業務に従事しようとする人

申請方法 申請書と在学する養成施設長の推薦書などを、看護学校等を通じて提出してください。

県地域医療支援看護師等修学資金との併給貸与が可能です。この場合、町からは5万円の計15万円です。県修学資金については県医療対策課 ☎076-225-1431 へ。

申請受付期間 5月16日まで

制度についてのお問い合わせ、申請書類を事前に準備したい場合などは、宇出津総合病院にご連絡ください。申請書は病院ホームページでも入手いただけます。 ☎62-1311、http://www.hospitalnet.jp/



ニュース
**姉妹都市・宮崎県小林市の
牧場視察を報告**

町農業振興協議会の総会が3月17日、柳田山村開発センターで約20人が参加して開かれました。役員改選で、4月1日からの新会長に西出宏さん(鶴町)を選出しました。任期は2年間です。

世帯259,000円以上
姫：158,000円以上
⑤単身よりも複数人の世帯を優先
■裁量世帯：「身体1級〜4級、精神1級〜3級、知的AまたはBと認定された障がい者がいる世帯」「申込者が昭和31年4月1日以前生まれで、かつ同居者のいずれもが昭和31年4月1日以前生まれ、または18歳未満である世帯」「小学校就学前の子どもがいる世帯」のいずれかに該当する世帯。
■敷金 家賃の3カ月分
■建設課住宅係 ☎(76) 8304

入札結果

3月15日~4月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。
全入札結果は町ホームページに掲載しています。 ☎監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額	落札者
平成27年度 林道開設事業 林道赤畑線 開設工事	当目	農林水産課	24,030,000円	(有)渡瀬建設
公立宇出津病院 清掃業務	宇出津	病院	52,812,000円	(株)アイビックス北陸
平成27年度 社会資本整備総合交付金事業 町道1級上町越坂1号線 災害防除工事	時長	建設課	17,118,000円	興信工業(株)
平成27年度 社会資本整備総合交付金事業 都市計画道路駅山手線 整備工事	宇出津	建設課	10,454,400円	鈴平建設(株)
能登町公共下水道施設 運転管理業務	恋路 他3	上下水道課	54,432,000円	(株)ウォーターエージェンシー北陸営業所
能登町農業集落排水施設(内浦処理区) 運転管理業務	国重 他2	上下水道課	5,508,000円	(有)能登浄化槽管理センター
能登町農業集落排水施設(柳田処理区) 運転管理業務	石井 他7	上下水道課	15,098,400円	(有)のとクリーンサービス
平成27年度 能登町消防庁舎 事務用備品購入	上町(能登消防署)	総務課	8,762,040円	(株)千間啓文社
平成27年度 能登町消防庁舎 建設工事(外構舗装)	上町	総務課	16,524,000円	島屋建設(株)
平成27年度 能登町消防庁舎建設に伴う道路舗装工事	上町	総務課	20,736,000円	(株)ソテック

**民生委員・児童委員の
活動を知ってください**

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。民生委員・児童委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、お年寄りや子育て家庭の見回り活動など行っている地域の福祉を担うボランティアです。活動について理解を深めてください。
全国民生委員児童委員連合会 <http://www2.shakyo.or.jp/zenminjiren/>

お知らせ
人権特設相談所を設けます
お気軽にご相談ください

昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行されたことから、法務省は毎年この日を「人権擁護委員の日」としています。人権尊重の呼びかけを行うほか、特設相談所を開設するなど、人権擁護委員を身近に感じてもらう取り組みが行われます。能登町では3カ所の特設相談所が開設されます。
相談日 6月1日(※)
場所と時間
・能都社会福祉会館
午前10時〜12時
・柳田老人福祉センター
午前10時〜12時
・小木地区活性化センター
午後1時半〜午後3時半
☎町民課 ☎(62) 8500

ニュース
長年の人権擁護活動に感謝
さらなる活躍願う



新任の坂尻さん(左)と退任した堂前さん

退任した人権擁護委員の感謝状の伝達式が4月12日に役場能都庁舎であり、6期18年にわたり活動を続けてきた、笹川の堂前弘子さんに持木町長から法務大臣感謝状が伝達されました。持木町長は「これまでの経験を生かして、良きアドバイザーとして活躍してください」と感謝を表しました。後任には、坂尻敏枝さん(小間生)が就任し、再任の本谷憲市さん(真脇)とともに、持木町長から委嘱状を受け取りました。任期は4月1日からの3年間です。委員は社会福祉協議会の心配ごと相談員にも委嘱されました。

【能登町役場】☎62-1000(代)

■能都庁舎 (FAX62-4506)

〒 927-0492
宇出津新1字197番地1
議会事務局☎62-8540
総務課☎62-8510
企画財政課☎62-8503
監理課☎62-8504
税務課☎62-8505
環境対策課☎62-8507
町民課☎62-8500
ふるさと振興課
☎62-8532
会計課☎62-8509

■柳田庁舎 (FAX76-0039)

〒 928-0392
柳田仁部54番地
農林水産課☎76-8300
☎76-8302
農業委員会☎76-8303
広報情報推進課
☎76-8301
建設課☎76-8304

■内浦庁舎 (FAX72-2108)

〒 927-0692
松波13字75番地
健康福祉課☎72-2500
(児童保育)☎72-2512
(医療介護)☎72-2502
(福祉庶務)☎72-2503
(健康推進)☎72-2504
(包括支援)☎72-2513
上下水道課☎72-2507
教育委員会事務局
☎72-2509



初夏に漂う甘～い香り イチゴ狩りに出かけよう

能登町布浦・赤崎台地で潮風を受けて育った真っ赤なイチゴがまもなく食べ頃です。柔らかく甘い、初夏の味覚を味わいませんか。ご予約は各イチゴ園まで。

開園期間

ハウス栽培 6月中旬まで
露地栽培 5月中旬から6月中旬まで
※期間は気象条件によって変わります。

入園料

大人(中学生以上) 1,200円
小人 800円、幼児 500円

持ち帰り 1パック800円

摘み取り時間は、30分程度でお願いします。

申込・問い合わせ 直接各いちご園へ



いちご園名	携帯電話	固定電話(0768)
進出園 (ハウスあり)	080-1956-6683	72-0737
松元園 (ハウスあり)	090-3888-6058	72-2044
元谷園 (ハウスあり)	090-4320-1734	72-1218
若井園 (ハウスあり)	090-6816-5967	72-2050
窪田園	090-6810-0015	72-1490
中浜園	090-8960-3390	72-2048
宮前園		72-2047
向井園		72-2043

※携帯電話は8:30～21:30、固定電話は19:30～21:30まで受付

いちごいちえ 毎一会 シーズン中の土日は赤崎コミュニティセンター前に 観光案内・お土産販売コーナーを開設

例年5月に実施していたイベント「いちごいちえ」をリニューアル。今年からは赤崎コミュニティセンター前でイチゴ農園の紹介や観光案内、お土産の販売などを行うブースを設けます。

イチゴ狩りにお出かけの際は、ぜひお立ち寄りください。

日程 5/14(土)、15(日)、21(土)、22(日)、28(土)、29(日) 10:00～15:00

※天候により、お休みや時間を変更する場合があります。

☒町観光協会(ふるさと振興課内) ☎62-8532
たびスタ ☎62-8530

臨時福祉給付金の 申請は7月19日までに

給付対象の可能性のある人に
申請書類をお届けしています

年金生活者等支援臨時給付金(高齢者向け)の給付対象者となる可能性がある人に、申請書類をお送りしてあります。忘れずに申請してください。
給付額 1人につき30,000円
支給対象者

平成27年1月1日において、能登町の住民基本台帳に登録されている人
平成27年度分市町村民税(均等割)が課税されない人
平成28年度中に65歳以上となる人(昭和27年4月1日以前に生まれた人)

ただし、

- ・あなたを扶養している人が課税される場合
- ・生活保護制度の被保護者となっている場合

などは対象外です。

申請を行うためには、平成27年度分の申告がされていることが必要です。申告が必要な人には案内が同封されています。申告については税務課【☎(62) 8505】にお問い合わせください。
申請時に必要なもの

- ①申請書
- ②印鑑
- ③受取口座が確認できる通帳
- ④受給者の本人確認書類(運転免許証、保険証など)
- ⑤代理申請・受給を行う場合は、代理人の本人確認ができる書類(運転免許証、保険証など)

7月19日(木)までに健康福祉課または能都・柳田の各庁舎窓口、支所で申請してください。

☒健康福祉課 ☎(72) 2503



ニュース

地域農業振興に貢献

八田義造さんに功労賞

輪島鳳珠地区農業振興協議会による経営改善優良農家表彰が3月23日、輪島市の奥能登行政センターで開かれ、当日の八田義造さんに功労賞が授与されました。功労賞は協議会や集落での活動に尽力した農家に贈られるものです。八田さんは、町農業振興協議会員として長年にわたり会の活動に尽くしたほか、地域住民とともに「夢を語る会」を結成して、ブランド米作りにも取り組むなど、地域農業の振興に貢献しています。



功労賞を受賞した八田さん(右)

ニュース

死亡事故ゼロ700日達成 記録更新に向け決意

能登町の交通死亡事故ゼロが、3月25日に700日となり、県警察本部と県交通安全協会から感謝状が贈呈されました。3月28日に県警の近藤和秀交通部長と県交通安全協会の種本英喜専



持木町長に感謝状が贈られた

務理事が役場能都庁舎を訪れ、持木町長に感謝状と記念品を渡しました。贈呈式には町交通安全協会や珠洲能登安全全運転管理者協議会の役員も臨席し、さらなる記録更新に向けて、気持ちを新たにしていきました。

その住宅用火災警報器、動いていますか？

住宅用火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要です。「いざ」というときにきちんと動くよう、日頃から作動確認とお手入れをしておきましょう。



年2回程度点検し、動作するか確認しましょう。